

休講情報表示アプリの運用

山岡俊章

羽衣国際大学現代社会学部
yamaoka@hagoromo.ac.jp

概要：携帯電話のブラウザで表示可能となっている学事情報のうち常時利用されている休講情報をスマートフォンの特性を生かして見やすく表示できるiPhone用、Androidスマートフォン用、Windows Phone用各アプリケーションを開発し、このうちまだ普及していないWindows Phone用以外の2つについて学生への配布を始めた。ブラウザで表示させる時のようにアドレスの指定なども必要なくアプリケーションを立ち上げるだけで簡単に休講情報を見ることができる。データは現行の、PCまたは携帯電話（スマートフォンを含む）のブラウザ画面から登録されたものをそのまま使用している。

1. はじめに

12年前から運用中の携帯電話への休講・補講や教室変更情報等の学事情報提供システムは携帯電話のブラウザでの表示となっている。管理者はおもにPCから、緊急の場合は携帯電話から登録する。（山岡 2000）このうち常時利用されている休講情報をスマートフォンの各プラットフォームで表示できるアプリを開発し、そのうちiPhone用及びAndroidスマホ用アプリを順次所属する放送・メディア映像学科の学生にテストをかねて配布してきた。

今般、サーバーをリプレイスしたのに伴い、全学生への配布を始めた。

具体的な表示画面は下図の通りである。



図1 iPhoneでの現代社会学部休講一覧画面

図2 クリックして詳細表示した画面

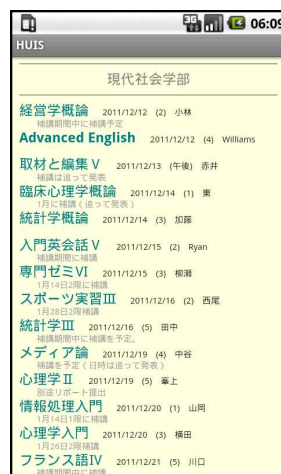


図3 Androidスマホでの現代社会学部休講一覧画面

図4 メニューボタンを押した画面

図はすべてエミュレータ・シミュレータによる。

2. 配布の流れ

学事情報提供システムおよびアプリはもとも台風などの緊急時のためを考えプログラミング教育・研究の一環として開発したものであるが大学の教学サイドがこれを利用するようになり、ブラウザからのアクセス方法についてはシラバスにも公開されている。しかし大学のシステムとは独立した形で出発しておりしたがってユーザー認証も行なうようにしていない。

(1) iPhone用アプリ

App Store 経由で配布すれば本学学生以

